

西園寺公望

155th Anniversary of the Founding of
Ritsumeikan and 125th Anniversary of
its Establishment

Exhibition on Ritsumeikan
and the Philosophy and Ideas of
Kinmochi Saionji

の思想と

立命館創始155年・学園創立125周年記念

立命館展

2025 9月25日(木)ー10月6日(月)

入場無料

〈会場〉丸善・丸の内本店 4階ギャラリー 〈時間〉9:00~21:00 〈休館日〉なし 〈主催〉学校法人立命館

R
RITSUMEIKAN

Futurize.
125
RITSUMEIKAN ANNIVERSARY

M MARUZEN 【丸善・丸の内本店】 4階ギャラリー

西園寺が描いた「自由主義」「国際主義」「民主主義」の理想は、時を経て立命館が描く未来社会の羅針盤となっている。

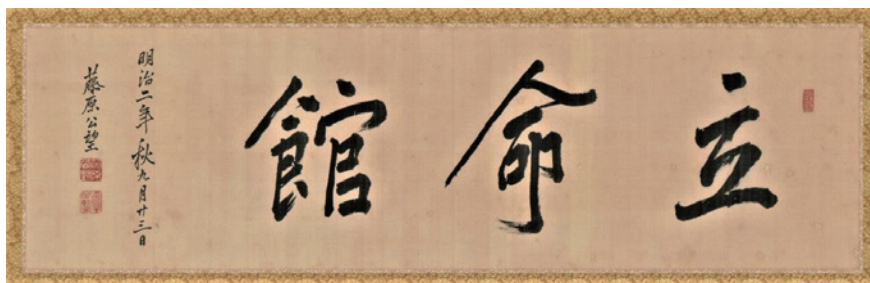
西園寺公望の思想と立命館展

Exhibition on Ritsumeikan
and the Philosophy and Ideas of
Kimochi Saionji

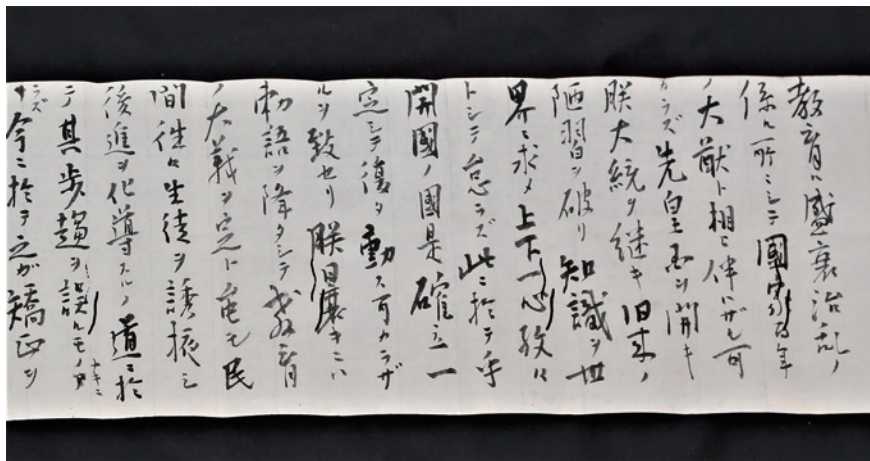
立命館の学祖であり、近代日本の政治家でもある、西園寺公望の教育思想を中心に紹介いたします。西園寺公望は、二度の内閣総理大臣を担当したのち、元老として近代日本の政党政治を実現したことでよく知られています。

一方で、彼は二度の文部大臣も務めており、教育政策にも強い関心を抱いていました。ここでは、西園寺が生涯を通じてどのような国家造りをめざしたのか、そしてその理想の国家を実現するために、国民とどのように向き合ったのかをテーマに、彼の教育思想をひもといていきます。

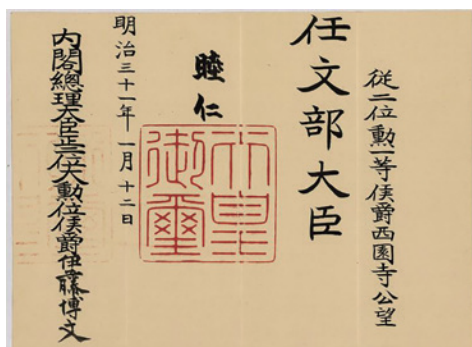
そして、西園寺の求めた教育を担う存在として立命館が生まれ、125年を経た今も学園に息づいていることを紹介いたします。



明治2年西園寺公望が「私塾 立命館」を創始した折に書いた『立命館』



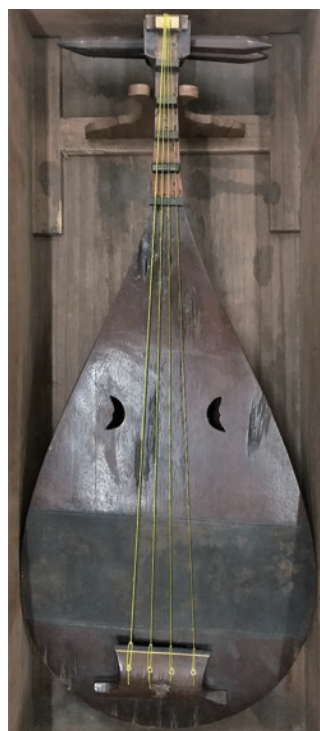
西園寺公望の筆による「第二次教育勸語草案」



西園寺公望二度目の任 文部大臣 辞令



山陰道鎮撫使絵巻(一部)馬路弓箭組の代表が鎮撫使西園寺公望に拝謁を賜る部分



西園寺家の家業に由来する「亀ノ琵琶」



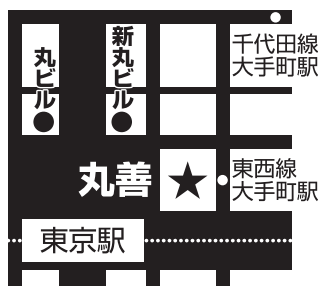
西園寺公望愛用の村雨硯

入場無料



MARUZEN

【丸善・丸の内本店】 4階ギャラリー



住所
お問い合わせ
アクセス

〒100-8203 東京都千代田区丸の内1-6-4 丸の内オアゾ内

03-5288-8881

JR東京駅丸の内北口 徒歩1分
地下鉄丸の内線 東京駅 徒歩5分
地下鉄東西線 大手町駅 徒歩5分
地下鉄三田線 大手町駅 徒歩5分
地下鉄千代田線 大手町駅 徒歩7分

